

過電流トリップ機構付センサ内蔵自動真空開閉器 【6 kV柱上用センサ内蔵自動真空開閉器用遠方制御器】

1 制御器の特長

本品は、高圧架空配電線の柱上に設置された、センサ内蔵自動真空開閉器（ITVS）の遠方監視制御および配電線系統情報の取得に使用する。また、配電線路において短絡事故時に変電所 CB にて保護不能となる箇所の電源側柱上に設置して自動遮断を行う。

従来は、配電線搬送方式の遠方制御器と組み合わせて使用することで状態監視、制御を行っていたが、現場運用の簡素化を目的として、光 / 搬送両方式対応センサ内蔵自動開閉器用遠方制御器（SC-D^{注1)}）を改良することとした。

2 過電流トリップ制御仕様

動作設定以上の過電流が順方向に、事故検出時限設定以上継続した場合、待機時間設定後、ITVS を開放する。

開放後、過電流が動作設定値以下であれば、X 時限カウントを開始し、X 時限カウント後、再投入（再閉路）する。



図 1 外観

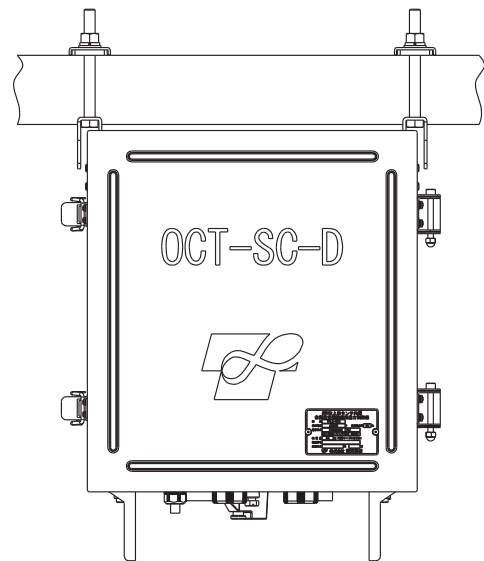


図 2 正面図

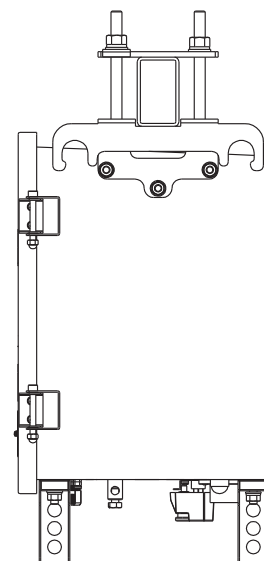


図 3 側面図

■ 語句説明

注 1) SC-D : (Automatic Switch Remote Controller with Dual Communication method)